

台東区立学校園における働き方改革プラン（改訂版）について

1 働き方改革プラン改定の経緯

教育委員会は、平成30年12月に「台東区立学校における働き方改革プラン」を策定し、出退勤システムの導入による教員の時間外在校等時間の把握、各学校への支援人員の配置、部活動における地域連携・地域展開に向けた取組等を進めてきた。

令和7年6月、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の一部改正に伴い文部科学大臣が定める指針が改正され、令和8年4月時点において、教員の業務量の管理及び健康確保に関する計画の策定が義務付けられた。

これを受けて本区では、現行の働き方改革プランを指針上の「業務量管理・健康確保措置実施計画」に位置付けることとし、国の指針を踏まえて現行プランを改定するとともに、名称を「台東区立学校園における働き方改革プラン」に変更することとした。

改定にあたり、学校園管理職、教員、保護者へのアンケートを実施し、台東区立学校園における働き方改革検討委員会で検討を行った。

アンケートの実施	<学校園管理職> 令和8年4月24日から5月29日まで <教員> 令和8年4月28日から5月29日まで <保護者> 令和8年6月19日から7月17日まで
台東区立学校園における働き方改革検討委員会	令和8年2月～7月（計4回開催）

2 プランの成果指標・目標値と主な取組内容

（1）成果指標・目標値

成果指標・目標値		現状(令和7年度) ※令和8年度実績	目標 (令和10年度)
時間外在校園 等時間	1か月の時間外在校園等時間が45時間を超える教員数	165人	0人
	年間の1か月平均時間外在校園等時間	31時間12分	30時間程度

仕事の負担・支援	教員のストレスチェック「仕事の負担」の健康リスクの値	103	100 以下
	教員のストレスチェック「職場のサポート」の健康リスクの値	83	80 以下
ワーク・ライフ・バランス	仕事と仕事以外の生活のバランスについての満足度（満足している教員の割合）	38.5%（※）	80%以上
	教員（管理職等含む）の1年あたり年次有給休暇取得日数	15.2 日	20 日
	男性教員（管理職等含む）の育児休業取得率	66.6%	80%以上
仕事のやりがい	授業準備の時間が取れていると感じている教員の割合	34.0%（※）	80%以上
	児童・生徒の悩みや相談に対応する時間が取れていると感じている教員の割合	55.5%（※）	80%以上
	教員としての仕事そのものについての満足度（満足している教員の割合）	79.5%（※）	80%以上

（２）主な取組内容

取組１ 学校・教員が担うべき業務の精査

- ・「学校と教師の業務の３分類」に基づく検証の継続
- ・地域行事との関わりのあり方の研究

取組２ 外部人材の活用

- ・支援スタッフ等の適正配置と運用の充実
- ・部活動指導員の委託化の検討

取組３ 学校・教員業務の改善

- ・学校行事等の精選や内容の見直し
- ・時間外の学校施設管理方法の見直し

取組４ 教員が働きやすい環境づくり

- ・学校園と家庭・地域とのより良好な関係づくりに関するガイドラインの策定・周知
- ・電話録音機能の設定

取組５ 教員の意識改革と保護者・地域への理解促進

- ・在校等時間の把握・分析・周知
- ・PTA連合会や学校運営連絡協議会等における働き方改革に向けた取組の共有

３ 台東区立学校園における働き方改革プラン（案）・・・別添

４ 今後の予定

令和８年１１月

台東区立学校園における働き方改革プラン策定
区公式ホームページにて周知